

## 市長あいさつ

皆さま、こんにちは。

8月20日、市内の中学生硬式野球チームであります取手リトルシニアが、第16回全日本中学野球選手権大会ジャイアンツカップで見事優勝されました。

この快挙は大変名誉なことであり、お慶びを申し上げますとともに、チーム・選手の皆さんのさらなる飛躍をご期待しております。

さて、9月から10月にかけては秋の台風シーズンが続きます。秋の台風は、日本に近づくことが多く、日本付近の秋雨前線の活動を強め、大雨をもたらすこともあります。

取手市を流れる利根川や小貝川が上流域での大雨により氾濫をしますと、人命や家屋に被害が出る可能性があります。

水害時には、身を守るために適切に避難することが重要で、マイ・タイムラインを事前に作成しておくこと、いざというときの避難に役立ちます。

マイ・タイムラインとは、住民一人ひとりの防災行動計画で、台風などの接近による大雨によって河川の水位が上昇する時に、自分自身が行う標準的な防災行動を時系列的に整理し、自ら考え命を守る避難行動の一助とするものであります。

皆さまにおかれましても、適切な避難ができるようマイ・タイ

ムラインを作成し、避難経路を確認するなど、備えをお願いいた  
したいと存じます。

さて、これより本日の発表事項に移ります。

はじめに令和4年第3回取手市議会定例会議案についてござ  
います。

会期は、9月1日からとなります。

定例会に提出いたします議案は、条例の一部改正が4件、市道  
路線の認定・変更が合わせて2件、令和4年度補正予算が6件、財  
政健全化判断比率報告、債権の放棄の報告が合わせて2件、令和  
3年度決算の認定が7件、人権擁護委員の推薦などの人事案件合  
わせて23件を提案いたします。

はじめに、条例の一部改正は、取手市職員の育児休業等に関す  
る条例の一部を改正する条例など4件を提出いたします。

次に令和4年度補正予算についてです。

始めに、議案第52号 一般会計補正予算第7号についてご説  
明いたします。

一般会計補正予算の総額は、3億8,610万3千円の増額で、  
補正後の予算総額は、418億77万9千円となります。

歳出補正予算の内容は、新型コロナウイルスワクチン接種推進  
事業となります。

現在、国では新型コロナウイルスの変異株への置き換わりを踏  
まえ、オミクロン株に対応した新型コロナウイルスワクチンの接

種について検討を進めております。今後、2回目までの接種を完了した全ての市民を対象に実施することを想定して、必要な経費を計上するものでございます。

次に、議案第53号 一般会計補正予算第8号についてご説明いたします。

一般会計補正予算の総額は、15億7,888万2千円の増額で、補正後の予算規模は、433億7,966万1千円となります。

歳出補正予算の内容ですが、一点目に、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業としまして、3億98万1千円を計上いたします。

新型コロナウイルス感染症、及びコロナ禍における原油価格・物価高騰などが市民生活に大きな影響を与えるなか、当面の課題である感染症拡大防止及び経済活動を含めた市民生活を総合的に支援するため、引き続き「市民生活支援」、「経済支援」、「感染拡大防止」の三つを柱とした対策を実施いたします。

市独自の取り組みとしまして、燃料価格・物価高騰に対する市民生活支援として、子育て世帯に対し、18歳までの子一人あたり1万円の給付を行います。

次に、経済支援としまして、高齢者福祉施設・障害者福祉施設等を運営する事業者に対しまして、支援金を交付いたします。また、生産販売農家、運送事業者等に対しまして、支援金を交付いたします。

二点目に、子育て世帯に対する生活応援特別給付金給付事業と

しまして、1億1,166万2千円を計上いたします。

三点目に、民間保育園の施設等整備に対する補助として、2,590万3千円を計上いたします。

民間保育園の園舎の改修、保育の周辺業務や補助業務に係るシステム導入、園児の睡眠時の事故を防ぐための備品導入に対し、補助金を交付するものです。

四点目に、名誉市民 故 木内幸男氏 追悼企画実施事業として、258万4千円を計上いたします。

今年度は、取手市名誉市民である、故 木内幸男氏の三回忌にあたることから、生前の活躍を偲ぶイベントを開催いたします。本事業の財源とするため、クラウドファンディング型ふるさと納税による寄付金の募集を行ってまいります。

第3回取手市議会定例会議案につきましては、以上となります。

次に、第23回とりで利根川河川まつりの開催についてです。

令和4年10月2日 日曜日 午前9時より、取手緑地運動公園 園路広場を会場に、とりで利根川河川まつりを3年ぶりに開催いたします。

このイベントは、交流物産展や各種イベント、小堀(おおほり)の渡しの無料乗船などを実施し、子どもから高齢者、家族連れまで、秋の利根川の大自然を満喫できるイベントとなっております。

物産展では、取手市と友好都市協定を締結している群馬県みなかみ町や、利根川流域の千葉県印西市、香取市が出店をいたしま

す。

体験乗船は、小堀の渡しのほか、国土交通省河川巡視船「はるかぜ」、プレジャーボートの体験乗船を実施いたします。

また、同時開催といたしまして、第10回とりで利根川市民ウォークを取手市歩こう会の主催によりまして、開催いたします。

秋の利根川の清々しい河川空間を、ぜひ満喫していただければと存じます。

以上で、私からの説明を終わります。